

## 情 報

# 発電関係市町村全国協議会研修会のご案内

- 主 催 発電関係市町村全国協議会
  - 日 時 平成16年 1月20日(火)午後 1時より21日(水)午前11時50分まで
  - 場 所 全国町村会館 2階ホール
  - 参加者 市町村長、発電関係担当者等
  - 参加費 無 料
  - 申込み 発電関係市町村全国協議会事務局 (全国町村会経済農林部内)
- 担 当：黒田 治臣 (電話：03 - 3581 - 0485)

## 研 修 内 容 ・ 講 師 等

「電源立地地域対策交付金制度の概要等について」  
(資源エネルギー庁電源地域整備室課長補佐 金沢 実氏)  
昭和56年度に創設された「水力発電施設周辺地域交付金」は、水力発電施設の設置により生じた自然環境、生活環境への影響を緩和するものであり、大きな役割を果たしてきた。

この度、同交付金を含め、従来からあった交付金等を統合し、新たに「電源立地地域対策交付金」を創設、平成15年10月から実施している。

従来対象となっていたハード面に加え、地域活性化事業等ソフト面も交付対象としている。

こうした新交付金制度の概要につき、交付規則等も含め、講演する。

### 「電源地域のまちづくり」

(新潟県津南町長 小林 三喜男氏)

新潟県の南端、千曲川が信濃川と名を変える長野県境に位置する津南町は、信濃川流域に形成された日本有数の河岸段丘に拓けた豪雪農山村である。この段丘上は縄文の往古からの遺跡が多数出土している。またこの段丘の標高差と豊富な水資源を活用して、大正から昭和初期に建設された水力発電の町でもある。

本町は昭和48年より30有余年の歳月と578億円の巨費を投じ、2,000haに及ぶ農地開発と基盤整備を国県をはじめ地域住民の協力で完成し、近代農業経営の設備と就農の体制づくりに努め、魚沼コシヒカリと高原野菜の食料供給地を目指し、「農を以って立町の基と為す」の町是の基に、町民一丸となって取り組み、合併論議の中「自立の町」に向け体制を模索している。

「どう生きるか 地域経営の実践課題を乗り切るために」  
(地域政策プランニング代表 福田 志乃氏)  
「地域の自立」「住民との協働」を言うのは容易いが、実

行の道のりは多難である。山間部や離島の立地的不利を克服できるのか。少子高齢化時代に誰が過疎地を担うのか。地域内循環経済は可能か。外貨を獲得するには……。

スローライフを目指すのも、大都市に挑むのも、もはや地域それぞれの「決意」にある。地域づくりを牽引する人々の心の持ち方、人を動かし、資源を生かす道筋やノウハウを、地域経営の実務経験を踏まえて紹介する。

### 「中小水力発電のススメ 水力開発事業実現に向けて」 (日本自然エネルギー株式会社副社長 稲垣 守人氏)

水力発電所の発電計画(昨年度報告の発電計画編参照)が完成すると、次は事業計画の策定となる。そこでは、実施目的、土地柄、要員および財政状況等の諸条件を鑑みながら、それぞれ異なった事業体制が選択される。

今年度は、「中小水力発電ノススメ」事業計画編として、事業体制を選ぶための判断材料を分かり易く理解いただくために、考えられる事業体制(第3セクター方式、PFI、BTO、BOT、BOO等)の特徴やいくつかの事例を紹介する。

また、収益確保につながる国や民間ベースの支援制度、あるいは法制度も合わせて紹介する。

### 「農山村再生の方向性と可能性 地域経済論の視点から」 (京都大学大学院経済学研究科教授 岡田 知弘氏)

農林産物輸入の急増、農林産物価格の下落、長引く不況による兼業機会の縮小、高齢化が重なり、日本の農山村は、疲弊の度を深めている。そのような中で、地域の再生を図る試みが、全国各地で取り組まれている。その際、キポイントになるのは、基礎的自治体を核にした地域内再投資力の育成と地域内経済循環の構築である。

本講演では、長野県栄村をはじめとする先進事例に学びながら、日本の農山村の再生方向と展望を示してみたいと思う。

# 水産業振興・漁村活性化研修会のご案内

- 主 催 全国市町村水産業振興対策協議会
- 日 時 平成16年1月22日(木)午後1時より23日(金)12時まで
- 場 所 全国町村会館2階ホール
- 参加者 町村長、水産担当者等
- 参加費 無 料
- 申込み 全国市町村水産業振興対策協議会事務局(各県町村会、協議会等を經由)
- 問い合わせ 全国町村会経済農林部内 全国市町村水産業振興対策協議会事務局  
担 当：調査役 豊田 敏嗣 (電話：03 - 3581 - 0485)

## 研 修 内 容 ・ 講 師 等

### 「我が国水産の現状と施策の展開」

(水産庁漁政部企画課長 須藤 徳之氏)

我が国水産業の現状及び水産施策について概観する。

### 「漁港(みなと)づくりはまちづくり」

(茨城県波崎町長 村田 康博氏)

近代的施設を備えた「波崎漁港」を中心にイワシ、サバ、カレイ、ハマグリ等沖合・沿岸漁業や水産加工業の振興を推進し、さらには、農業と都市を結ぶ「ツインリゾート」構想、サッカーやトライアスロン、サーフィン等のスポーツレクリエーションによる「スポーツタウンはさき」を展開し、漁港を核とした新たなまちづくり「ポートコミュニティ構想」などを進める波崎町の取組を紹介する。

### 「魚河岸(東京都中央卸売市場築地市場水産部)の現状と将来」

(中央魚類株式会社代表取締役社長 伊藤 裕康氏)

市場のしくみ……中央卸売市場、民営卸売市場、魚河岸での取引の流れ、卸売市場法の規制

現在の取引上の問題点・・・取扱高の減少、卸売業者・仲卸業者の過剰、規制緩和の流れ

魚河岸の歴史

豊洲新市場をめざして

### 「海浜漂着ゴミ問題と海洋環境保全について」

(東京海洋大学海洋科学部教授 兼広 春之氏)

私たちの生活や産業活動の中から排出されたゴミの一部が海に流れ出て、沿岸域の海岸や海域を汚染している。

海洋のゴミ汚染の問題は今や日本だけでなく、国を越えた広域的な問題であり、早急な対策が必要とされている。

ここでは、日本の沿岸域のゴミ汚染の実態と環境保全のための対策などについて述べる。

### 「地域漁業の活性化(仮題)」

(愛知県南知多町篠島漁協業務課長 福林 徹氏)

漁業者の高齢化や漁村の過疎化が進む中で、「体験漁業」等を実践しながら、漁業後継者づくり、地域漁業の活性化をめざしている取り組みを報告する。

### 【築地市場見学について】

日時平成16年1月23日(金)

午前5時全国町村会館正面玄関集合(バスで築地へ。)

希望者のみ50名程度

情 報

# 「水辺施設」募集のお知らせ

財団法人リバーフロント整備センター

当センターでは、平成16年度事業の一環として、水辺施設の募集を行っています。

水辺空間の健全な利用に役立てていただきたく、多数の応募をお待ちしています。

### 1. 応募要件

- (1) 応募資格：市町村
- (2) 応募対象水辺
  - 河川等（小川を含む）またはその周辺に水辺施設を整備することにより、アメニティの向上、あるいは生物の生息環境を改善し、かつ多くの地域住民の利用が期待される水辺とします。
- (3) 応募施設
  - 「生物の生息環境」の向上に寄与する施設
    - 身近な水辺をより豊かにし、地域の生物の生息環境を整える生態環境保全・再生施設、生物の多様性、環境教育の場を創出するピオトープ 等
    - 「アメニティ」の向上に寄与する施設
      - 水辺を観察するための観察小屋、デッキ、水辺で休憩するためのあずまや 等
      - トイレは対象外
- (4) 選定数：8箇所程度
- (5) 応募方法
  - 連絡先（市町村名、担当部課名、担当者名、電話・Fax番号・E-mail等）を明記の上、E-mailまたはFaxにより応募様式を請求して下さい。請求があり次第、応募様式を送付します。
- (6) 応募締切り
  - 平成16年1月30日（金）

### 2. 選定方法と発表

- (1) 選定方法
  - 学識経験者、国土交通省担当官等からなる選定委員会に諮り選定します。
  - 選定に際しては、利用者の利便性、関連事業等の状況、施設用地

の確保の状況、施設設置後の維持・管理計画等の観点を評価の基準にします。

### (2) 選定結果発表

平成16年4月に選定結果を応募市町村に通知します。

### 3. 応募上の注意

- (1) 水辺施設のうち、「生物の生息環境」向上施設は設計・工事費込みで一カ所につき上限450万円（税抜き）、「アメニティ」向上施設は一カ所につき上限900万円（同）とします。
- (2) 水辺施設は、当センターが平成16年度に設置し、完成後に当該市町村へ寄贈します。
- (3) 関連法規に係わる事前協議、調整、申請等については、当該市町村をお願いします。
- (4) 水辺施設の設置費用には、宝くじ助成金の充当を予定しています。

### 4. 応募および問い合わせ先

財団法人リバーフロント整備センター 企画部 山口、高橋  
 〒102-0082  
 東京都千代田区一番町8番地一番町FSビル3F  
 Tel：03（3265）7121 Fax：03（3265）7456  
 E-mail：yamaguti@rfc.or.jp

水辺施設の例  
【平成14年度設置】



「保木ほき公園めだかの御池みけピオトープ」  
(筑後川水系筑後川/福岡県浮羽町)

水辺施設の例  
【平成15年度設置】



「千代川村『川の一里塚』東屋」  
(利根川水系鬼怒川/茨城県千代川村)

## オペラ「みづち」東京公演のご案内

ぐんまからのメッセージ  
水の精霊「みづち」が現代に問いかける

(財)群馬県教育文化事業団が、第16回国民文化祭(平成13年11月開催)の主催事業として制作、公演したオペラ「みづち」は県内外から高く評価され、大成功を収めました。

このオペラ「みづち」が平成16年1月31日及び2月1日の2回、東京の国立劇場で公演されますのでお知らせいたします。

### 1、日時

平成16年1月31日(土)・2月1日(日) 開演：午後3時

### 2、会場

国立劇場(東京都渋谷区本町1-1)

### 3、入場料

S席：12000円・A席：10000円・B席：8000円・C席：5000円(各税込み)

### 4、出演者等

スタッフ 総監督：大賀寛、芸術顧問：齋藤民、  
 脚本：丹治富美子、作曲：白樫栄子、  
 指揮：坂本和彦、演出：直井研二他  
 演奏 群馬交響楽団  
 ソリスト 角田和弘ほか群馬県出身者及び日本オペラ協会等のソリスト

### 5、主催

財団法人日本オペラ振興会、群馬県教育委員会、財団法人群馬県教育文化事業団

### 6、共催

財団法人国立劇場運営財団

### 7、後援

環境省

チケットのお申し込みは、財団法人群馬県教育文化事業団へ

電話 027-224-3960  
 FAX 027-221-4082  
 〒371-0801 群馬県前橋市文京町2-19-18

# くつろぎと機能性が調和する 都心の快適空間です。

官公庁ビルの立ち並ぶ霞ヶ関のほど近く、都心にありながら、  
喧騒を離れた、心落ち着ける空間として全国町村会館は  
多くの皆様にご利用いただいております。  
静かでゆったりとした客室に、味わい豊かなお料理。  
一流ホテル(帝国ホテルグループ)との提携による  
上質なサービスで皆様をお迎えいたします。

- 町村主催の各種行事に
- 自治大学校などの交友会に
- 職員旅行・家族旅行に
- 小・中学校の東京での行事参加に

## やすらぎを大切に客室

客室は、静かさと心地よさに配慮し、全室を7階以上に配置いたしました。室内インテリア全体を落ち着いた雰囲気にとりまとめ、ゆったりとしたやすらぎのひとつをお過ごしいただけます。また、会議室やホール、レストランと和食処、ホテルショップなどの施設も充実しております。

土・日・祝日で宿泊は、  
通常料金より20%割引でご利用いただけます。  
※金曜のご宿泊にも、通常料金の15%OFFにてご利用いただけます。

シングル 131室 通常料金 8,500円より	ツイン 18室 通常料金 16,000円より
<b>シングル 6,800円より</b>	<b>ツイン 12,800円より</b>



シングル

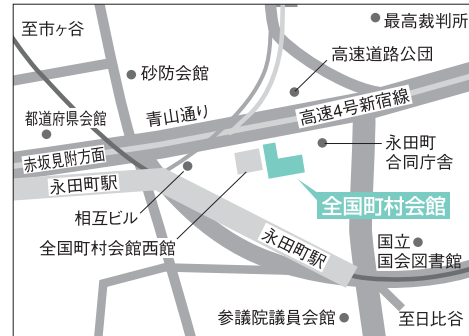
ご予約・お問い合わせは



## 都心に近く便利なロケーション

東京での活動拠点として最適なロケーションです。会議や研修、パーティーなど用途に応じて幅広くご利用いただけます。

※宴会場ご利用のお客様の地元特産品などの持ち込みは自由です。  
※ご宴会のお料理は、ご希望とご予算に応じてご用意いたします。



- 【交通案内】
- 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分
  - 丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩5分
  - タクシー 東京駅から約20分

- 東京観光地へのアクセスガイド
- 東京ディズニーランド／地下鉄永田町駅からJR舞浜駅まで約34分
  - 浅草／地下鉄赤坂見附駅から浅草駅まで約27分
  - 東京タワー／地下鉄永田町駅から御成門駅まで約25分
  - 東京ドーム／地下鉄永田町駅から後楽園駅まで約10分
  - 東京都庁展望台／地下鉄赤坂見附駅から新宿駅まで約10分

市町村職員共済組合等の宿泊助成券がご利用いただけます。